

消費税5%減税、インボイス中止、新增設許さず原発ゼロ、9条改憲ストップ  
物価高騰から命とくらしを守る政治を

# 住民の願いを町政に活かす 3つの約束

住民の声を徹底して聞いて!

合意のない  
小学校4校の  
統廃合はやめて!

小・中学校の

教材費**ゼロ**

高校生までの

国保税**ゼロ**

くらし福祉優先の町を

かわうら 雅子  
**川浦まさこ**

**日本共産党**

プロフィール●1962年(昭和37年)  
肥土生まれ ●県立児玉高校卒業 ●  
訪問ヘルパーを経て、神川町議会議員  
2期 ●住所:神川町肥土494

こんにちは川浦まさこです。障がい者(児)、高齢者訪問ヘルパーを経て、神川町議になって2期8年。住民の声に耳を傾け多くの声を議会で取り上げてきました。

子どもから高齢者まで「住民が主人公」の町政を目指します。私が大切にしている想いは「ずっと弱者に寄り添い続けたい」皆さんが笑顔と健康で暮らせるように。住民の福祉向上の実現に向けて頑張ります。



## 物価高騰から命を守る

くりかえすコロナ感染の拡大に加え、物価高騰は、住民の命とくらしを直撃しています。支援を町に求めています。

## 災害からくらしを守る

昨年の降ひょうでは、いち早く被災農家にうかがい、町に支援を求めました。他市町でブルーシートを配布しているとの情報を町に伝えることができ、すぐに実現しました。

## 平和への想い

●2022年3月議会「ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議」全会一致で議決。

## くらし・憲法・平和を守る! 大軍拡・大增税させない

「相手国に攻撃的な脅威を与える兵器の保有は憲法上できない」……戦後、政府がいつかんとってきた憲法解釈「専守防衛」の根本です。「敵基地攻撃能力の保有」は、この政府見解を180度ひっくり返すもので憲法違反は明白です。

立憲主義を破壊し、「専守防衛」を投げ捨てる暴挙を許すわけにいきません。

大軍拡は大增税と社会保障削減が大きく加速していくことになります。平和でこそ安心して生活ができます。



神川町から岸田政権へNOを



かみかわ民報

2023年3月号外 発行/日本共産党 川浦まさこ  
TEL/Fax 0495-77-2248

日本共産党埼玉北部地区委員会の  
見解を紹介します。

男女の賃金  
格差是正  
選択的  
夫婦別姓  
ジェンダー平等の  
新しい社会へ  
日本共産党

賃金あげて  
消費税さげる  
YES!  
なにより優先  
みんなの生活

食の安全  
食料自給率  
大幅アップ  
農業  
を国の  
基幹産業に  
日本共産党

原発ゼロ  
再エネで  
自給率UP  
太陽光  
風力  
バイオマス  
自然エネルギー先進国に  
日本共産党

予算の使い方は、くらし応援に

## 住民の声を徹底して聞いて！

◆住民合意のない小学校4校統廃合はやめて！  
一方的な統廃合の説明には納得できない！これがみんなの気持ちです。

## 神川のよさを生かした町づくりを！

### ◆子育て世代にやさしい町に

- ・小・中学校の教材費をゼロ(無料)に
- ・ゼロ歳児からの保育料無料化を
- ・高校生までの国民健康保険税をゼロ(無料)に
- ・学童保育料の補助制度を



### ◆仕事応援

- ・困窮事業者への独自支援を
- ・コロナの検査キットの無料配布を
- ・救急体制、医療体制の充実を
- ・住宅・商店リフォーム助成制度の拡充を
- ・中小企業への直接支援、労働者の健康と安全確保を

### ◆農業経営を守り町の基幹産業の振興を

- ・家族農業を発展させ再生産できる価格保障に
- ・有機農業や低農薬などの農業の取り組みに支援を
- ・農業後継者育成のため、無利子・長期の経営資金の提供を
- ・農業振興、耕作放棄地の活用を

### ◆健康長寿、公共交通充実、高齢者の負担軽減

- ・住民税・固定資産税に町独自支援を
- ・補聴器購入に補助を
- ・介護保険の負担軽減、介護サービスの充実を

デマンドタクシー  
調査がはじまります  
要望伝えよう！

### 災害に強い町に

- ・土砂、大水からの命を守る対策を

太陽光発電は屋上に!

### 気候危機打開！

### 省エネルギーと再生エネルギー推進の町に

- ・太陽光発電の設置規制条例の設置を

## 財源は

何にでも使える町の貯金(財政調整基金)は  
約13億円あります。2021年度R3年度 末現在

神川町の基金(ためこみ金)総額は49億円。基金を  
適切に活用し、住民要求にこたえ「住民の福祉増  
進」という自治体本来の役割を発揮させましょう。

